

みよし風土記の丘ミュージアム 6月の行事予定

■春の展示会

「やきものタイムトラベル！ー縄文土器から現代アートまでー」

- 1 会 期 6月9日(日)まで(4月19日から開催中)
※休館日：月曜日
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)企画展示室
(三次市小田幸町122)
- 3 内 容 1万年を超える古い歴史をもつ多彩な日本のやきものを、縄文土器から現代アートまで紹介しながら、その製作技術や用途、デザインの移り変わりを分かりやすく伝えます。
- 4 展示資料点数 約200点
- 5 入館料 一般200円(160円)、大学生150円(120円)、高校生まで無料
※()は20名以上の団体料金



縄文土器 深鉢
縄文時代 当館蔵



猪風来作 思惟する縄文土器
現代 猪風来美術館蔵・提供

- 6 関連行事 展示解説会
(1) 日 時 6月9日(日) 14:00~15:00
(2) 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館) 企画展示室
(3) 解 説 当館学芸員
(4) 参 加 費 入館料が必要です。

■風土記の丘ギャラリー 写真展「がんばれ！芸備線・福塩線」

- 1 日 時 7月21日（日）まで（5月24日から開催中）
※休館日：月曜日（ただし、7月15日は開館）、7月16日（火）
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）歴史民俗展示室
- 3 内 容 昨年7月の西日本豪雨災害で、大きな被害を受けた芸備線・福塩線。福塩線は復旧しましたが、芸備線はいまだに全線開通には至っていません。芸備線の一日も早い完全復旧を応援する願いを込めて、気動車「キハ20」が活躍した両線の往時の姿を紹介します。
- 4 入 館 料 常設展の料金で御覧いただけます。
一般200円（160円）、大学生150円（120円）、高校生まで無料
※（ ）は20名以上の団体料金



清原正明撮影 芸備線 備後庄原付近
（昭和51年6月）